

平成29（2017）年12月16日

W校中高等部生徒・保護者の皆様へ

ニューヨーク補習授業校

校長 青木 正彦

第25回 「百人一首大会」実施について

厳冬の候、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、第24回W校中高等部百人一首大会を下記の通り実施いたします。

この百人一首によるカルタ大会は、先人たちの残した貴重な文化遺産のなかでも、各家庭で正月の遊びの一つとして継承されてきているものです。近年、「百人一首」はポピュラーなゲーム形式で古典のエッセンスに触れることのできるものとして、あらためて見直されてきています。本行事を通して、日本の伝統文化に触れながら、友だちと協力し友情を深め合い、有意義な時間を過ごしてほしいと願っております。

つきましては時程変更等ご承知おき下さい。

1. 日時 平成30（2018）年1月20日（土） 14：05～15：40

2. 時程

◇学活 9：05～9：10（5）

◇第1校時 9：10～10：00（50） 1時限目の授業

◇第2校時 10：05～10：55（50） 2時限目の授業

◇第3校時 11：00～11：50（50） 3時限目の授業

◇第4校時 11：55～12：45（50） 4時限目の授業

◇昼休み 12：45～13：10（25）

◇第5校時 13：10～14：00（50） 5時限目の授業

<帰りの支度をして第2カフェテリアに集合>

※開会式 14：05～14：15（10）

※百人一首大会 14：15～15：15（60）

（終了後、保護者会より大福とお茶をいただきます。）

※閉会式 15：25～15：35（10）

※下校 15：40

<カフェテリアでクラスごとに学活を行い、終了後に下校>

3. 場所 第2カフェテリア

4. 実施方法 散らし取り百人一首

- (1) 1組（1テーブル）6名でグループ分けをする。（10組位）
6年生、保護者などで1～2組位
- (2) 4～5首使い練習を1回行う。
- (3) 本番は1回戦を50首とし、2回戦を100首とする。（途中でも15：15には終了する）
テーブルの上全体に散らすように置き、一度置いた札は取る時、またリーダーが空間をつめる時以外は触らない。
- (4) 1回戦は学年縦割りでグループを組み、2回戦は1回戦の取り札数の順位で1番テーブルから5、6人ずつ入れて行く。
- (5) 点数は獲得札数をリーダーがそれぞれの個人票に書き入れる。
2回戦後にリーダーがそのテーブルの個人票をまとめて提出する
- (6) 個人賞は合計点の第1位から第3位まで賞状を授与。
- (7) 6年生の勝者にも賞状を授与。

5. ルール

- (1) 「散らし取り」で個人戦とする。
- (2) テーブル全体に散らすように取り札を置く。
- (3) 意図的に場所を変えない。札数が少なくなってきたら上級生が空間をつめ、それ以外は絶対にさわらない。
- (4) おてつきをした場合、最後にその回数を、それぞれの取り札数を記入する時に引く。間違えて取った札はもとに戻す。またお手つきをした人は、新たに取り札を見つけても取ることができない。
(次の札が詠まれるまで参加できない)
- (5) 1回戦が終わり、各自の取り札数を記入したら、取り札全てを集めてテーブルの中央に積む。
- (6) 2回戦は、各テーブルの得点1位の人から新しいテーブルに移動して行う。得点数が同じときはじゃんけんをする。

6. 集計 当日集計を行い、表彰式をする。

7. 実施上の留意点

- (1) グループでリーダー（上級生）を1人決めましょう。
- (2) リーダーは下級生が楽しくゲームができるよう心がけましょう。
- (3) リーダーが集計用紙の個人名の下に枚数を書き込みましょう。
- (4) インターネットの検索サイト（Yahoo Japan等）を使って「百人一首」で検索すると、一人で練習できるウェブサイトがたくさんあります。これらや本文書添付の資料等を有効に活用しながら、家庭で十分に学習・練習を積んで大会に臨んでください。